

## 共同プレス発表(仮訳)

平成26年6月11日

1. 岸田文雄日本国外務大臣, 小野寺五典日本国防衛大臣, ジュリー・ビショップ・オーストラリア外務大臣及びデイビッド・ジョンストン・オーストラリア国防大臣は, 6月11日, 東京において会談し, 第5回日豪外務・防衛閣僚協議を実施した。
2. 閣僚は, 4月7日に行われた日豪首脳会談で確認された, 民主主義, 人権, 法の支配, 開放された市場, 自由貿易等の共通の価値及び利益に基づく, 両国の戦略的パートナーシップを新たな特別な関係に引き上げる意思を再確認した。オーストラリアは, 国際協調主義に基づく「積極的平和主義」の考え方による安全保障政策に関する最近の日本の取組を歓迎した。オーストラリアは, また, 日本による, 集団的自衛権の行使及び国際連合平和維持活動へのより積極的な参加に係る問題の検討, 並びに防衛装備品・技術の移転に関する新たな原則の策定を支持した。
3. 閣僚は, 防衛装備品及び技術移転に関する協定の合意に向けた交渉の実質合意を確認した。また, 閣僚は, 最初の科学技術協力分野として, 船舶の流体力学分野に関する共同研究の準備状況について議論した。
4. 閣僚は, 2007年の「安全保障協力に関する日豪共同宣言」に基づき, 二国間の安全保障及び防衛協力を新たな段階に引き上げることに貢献し得るような, 両国の首脳による検討に供するための一連の提案を作成した。これらの提案には, 共同訓練の強化のための選択肢, 人員交流の増進, 人道支援・災害救援, 海洋安全保障, 平和維持活動, 能力構築における協力の深化, 三国間の安全保障協力の強化が含まれる。
5. 日本側の閣僚は, 外務省及び外務貿易省によって主導される, 第1回二国間サイバー政策対話を, 2014年の後半の双方に都合がよい時期に, キャンベラで主催するとオーストラリアの提案を歓迎した。この対話では, サイバー空間における共通の脅威への対処を模索し, また, 地域及び国際的な協力の強化の方途につき議論することとなる。閣僚は, 宇宙セキュリティ等のその他様々な分野における協力強化の重要性についても議論した。
6. 閣僚は, 2014年後半の「アルバニー船団記念式典」への日本の海上自衛隊艦艇の参加に向けた段取りを再確認した。この式典は, 第一次世界大戦に赴く豪・NZ合同軍団(ANZAC)部隊を載せ, 日本海軍軍艦「伊吹」によって護衛された最初の船団の出発100周年を記念するものである。
7. 閣僚は, 両国が, 太平洋地域の経済開発並びに平和及び安定を支援するため, 同地域における協力強化のための戦略を作成することを決定した。閣僚は, 両国の政策と両立するような形で, 持続可能な開発, 安全保障及び防衛分野での能力構築支援, 災害救援並びに外交及び多国間協力の分野における太平洋島嶼国に対する支援に焦点をあてることを再確認した。閣僚は, フィジーにおける自由で公正な選挙を支援し, パプアニューギニア独立国との協議の下, ブーゲンビル自治州の平和と開発を支援するために, 緊密に協力していく意図を確認した。

8. 閣僚は、地域及び国際的な安全保障情勢について意見交換し、それぞれの米国との同盟関係が地域の平和と安全に著しく貢献していることを再確認した。閣僚は、地域における米国の強い関与の重要性と、米国のリバランス(アジア太平洋重視政策)への強い支持を強調した。
9. 閣僚は、法の支配の促進の重要性を再確認し、地域の平和と安定、妨げられない貿易並びに公海における航行及びその上空における飛行の自由の重要性を確認した。閣僚は、東シナ海及び南シナ海において現状を一方的に変更するための力の使用又は強制に対して、強く反対する旨を表明した。閣僚は、紛争や問題が平和的手段によって解決されることの必要性を強調しつつ、関係主体に対し、緊張を高めかねない行動を差し控えること、海洋法に関する国際連合条約(国連海洋法条約)を含む国際法に沿って、権利を明確化しつつ主張すること、及びASEANと中国が南シナ海の効果的な行動規範に早期に合意することを呼びかけた。
10. 閣僚は、北朝鮮が東アジア地域全体の深刻な不安定要因であり続けていることへの懸念を強調するとともに、人道上の懸念について議論した。閣僚は、北朝鮮が国際的な義務やコミットメントを完全に果たすよう強く促すとともに、北朝鮮に対し、非人道的かつ専制的な人権政策を終局させ、未解決となっている拉致問題に取り組むよう呼びかけた。
11. 閣僚は、地域的危機に対応するための多国間の調整の意義を確認し、フィリピンにおける台風「ハイエン」への国際的な対応や、行方不明となったマレーシア航空370便のマレーシア及び中国を含む26カ国が携わった捜索救難活動に係る優れた協力を認識した。
12. 閣僚は、東アジア首脳会議(EAS)の戦略的、政治的及び経済的役割を強化するために協力し、また、ASEAN地域フォーラム(ARF)、拡大ASEAN国防相会議(ADMMプラス)及びASEAN海洋フォーラム拡大会合(EAMF)において、協働することへのコミットメントを表明した。

(了)